

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

<b>事業名</b>	国際原子力機関拠出金		<b>担当部局庁</b>	平成24年度まで: 文部科学省研究開発局研究開発戦略官付(核融合・原子力国際協力担当) 平成25年度以降: 原子力規制委員会			<b>作成責任者</b>	内閣官房原子力安全規制等改革準備室参事官 角倉一郎 文部科学省研究開発局研究開発戦略官(核融合・原子力国際協力担当) 坂本修一	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成元年度～		<b>担当課室</b>						
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計(電源開発促進勘定)		<b>施策名</b>	X-5 原子力分野の研究・開発・利用(紛争解決を含む)の推進					
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律施行令第51条1項29号、30号		<b>関係する計画、通知等</b>	原子力政策大綱(H17年10月11日 原子力委員会決定)					
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国際原子力機関(IAEA)に特別拠出金を拠出し、原子力研究開発利用に関する安全性の調査及び評価を行い、わが国の原子力政策に反映する。								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	国際原子力機関(IAEA)にて実施されている以下のプロジェクトについて特別拠出金を拠出する。 I. 原子力研究開発利用に関する安全性の調査及び評価 各国の原子力施設等について、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価を実施する。 ※平成25年度以降、文部科学省から原子力規制委員会に業務が移管される予定である。								
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額(単位: 百万円)</b>	<b>予算の状況</b>	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	100百万円の内数	
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	111	110	69	56			
	執行額	111	83	69					
	執行率(%)	100.0%	75.0%	100.0%					
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>			<b>単位</b>	<b>21年度</b>	<b>22年度</b>	<b>23年度</b>	<b>目標値(年度)</b>	
	本拠出金により、各国の原子力施設等について、国内計量管理制度に係る調査など、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価が実施されること。		<b>成果実績</b>		IAEAに対して拠出を行い、各国における高速炉等に関する報告がなされ、また、各国の原子力施設等について、国内計量管理制度に係る調査など、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価が実施された。	IAEAに対して拠出を行い、各国の原子力施設等について、国内計量管理制度に係る調査など、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価が実施された。	IAEAに対して拠出を行い、各国の原子力施設等について、国内計量管理制度に係る調査など、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価が実施された。	IAEAに対して拠出を行い、各国の原子力施設等について、国内計量管理制度に係る調査など、保障措置の観点から安全性に関する調査及び評価を実施する。	
			<b>達成度</b>	%					
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>			<b>単位</b>	<b>21年度</b>	<b>22年度</b>	<b>23年度</b>	<b>24年度活動見込</b>	
	IAEAに対して拠出金を拠出する。		<b>活動実績(当初見込み)</b>		IAEAに対して拠出金を拠出した。	IAEAに対して拠出金を拠出した。	IAEAに対して拠出金を拠出した。	IAEAに対して拠出金を拠出する。	
<b>単位当たりコスト</b>	単位あたりコストを想定できない。		<b>算出根拠</b>	算出することができない。					

平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
	原子力研究開発利用に関する安全性の調査及び評価	56百万円	100百万円の内数	平成25年度より原子力規制委員会にて実施するに当たり、平成24年度まで文部科学省で実施している「原子力平和利用調査等事業拠出金」の事業の一部と統合することとなったため。
計	56百万円	100百万円の内数		

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、保障措置の観点から安全性に関する調査等を実施しており、優先度及び公益性の高い事業であることから、国が実施すべきである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	我が国からの拠出金について、費目・用途は事業目的に即し真に必要なものに限定されており、妥当といえる。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、保障措置の観点から安全性に関する調査等について、国際機関であるIAEAにて実施するものであり、実効性の高い事業となっている。また、保障措置の観点から安全性に関する調査等が着実に実施され、我が国の原子力政策に反映されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		本事業により、保障措置の観点から、安全性に関する調査及び評価が着実に実施され、我が国の原子力政策に反映されている。引き続き、事業の目的に即して着実に進めるとともに、更に高い実効性を実現できるよう努めていく。	

**予算監視・効率化チームの所見**

**一部改善**

1. 事業評価の観点:この事業は、国際原子力機関(IAEA)に特別拠出金を拠出し、原子力研究開発利用に関する安全性の調査及び評価を行い、わが国の原子力政策に反映する事業であり、長期継続、事業の効率化等の観点で検証を行った。
2. 所見:本事業は長期継続事業(5年以上)であるが、引き続き事業の目的に即して着実に事業を実施すべきである。その際には、①予算の硬直化を防ぐため、事業内容の精査に努め、経費の効率化の一層の促進②日本国内へ成果が還元される様な取り組みの実施、を図るべきである。

**上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)**

**執行等改善**

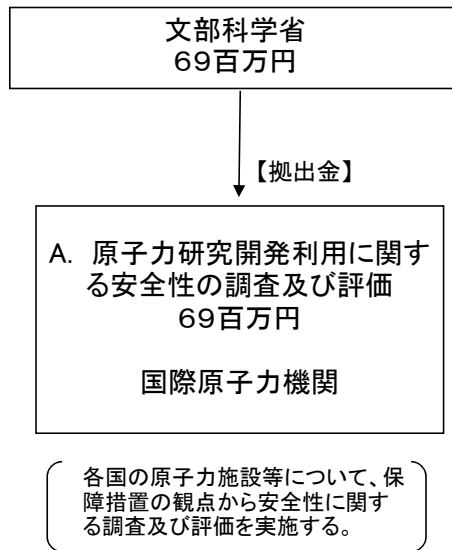
平成25年度より文部科学省より原子力規制委員会に移管されるのに伴い、平成24年度まで文部科学省にて実施している「原子力平和利用調査等事業拠出金」事業と統合し、効率化を図った。また、引き続き日本国内へ成果が還元される様な取り組みの実施に努める。

**補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)**

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年行政事業レビュー	524	平成23年行政事業レビュー	524
---------------	-----	---------------	-----

【国際原子力機関拠出金】



資金の流れ  
（資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する）（単  
位：百万円）

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額(実績報告書ベース)であることから両者の額が一致しないことがある。

A. 国際原子力機関			E.		
費目	使 途	金 額※1 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
拠出金	原子力研究開発利用に関する安全性の調査及び評価	69			
計		69	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額(実績報告書ベース)であることから両者の額が一致しないことがある。

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際原子力機関	我が国を含む各国の原子力施設等について、保障措置の観点からの安全性に関する調査及び評価を実施し、原子力施設等の安全性についての周知及び安全の確保に関する理解の促進を図る。	69	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※1 国側の数字は国の決算額、受託者側の数字は受託者の決算額(実績報告書ベース)であることから両者の額が一致しないことがある。

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					